

学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援

1. 学生の修学支援

- ・年度当初に各学年の学部・学科ごとにオリエンテーションを行い、当該年度の修学方法について、教員が詳細に亘って指導する。
- ・クラス担任制度
栄養学部では、各学年にクラスを担当する教員を置き、日常、修学上の指導・助言を行っている。
心理学部では、ゼミ単位で指導する。

2. 進路選択支援

キャリアサポートセンターの専任スタッフが、個々の学生の進路選択を積極的に支援している。

- ・2年生～3年生に「キャリア支援科目」の単位制の授業を用意し、＜学生力＞社会人力＞を養成することにより、キャリアアップを図っている。
- ・3年生の後期には1人30分の個別面談を実施し、面談では学生の希望を聞くだけでなく、学生自身が気づかない強みの発見や、進路先の選択肢を提示している。

3. 心身の健康等に係る支援

保健管理センターが主たる窓口となって学生の健康管理を行い、予防医学的見地から支援を行う。

- ・毎年、全学生対象にレントゲン検査、心電図検査、身体測定などの定期健康診断を行う。
- ・不安や悩みをもつ学生に対しては、保健管理センター職員（医師、看護師）と発達臨床心理センターの臨床心理士(本学教員)及び学生生活相談室の臨床心理士が連携してカウンセリングするなど支援している。